

環境問題
関心を高めるために！

金子ひろのり（まちだ新世紀）
■ 身近な問題、生ごみ処理機の活用について。
■ 環境資源部長 世帯への普及率はおおむね三〇％となっています。説明会や広報、廃棄物減量等推進委員の研修会などで普及啓発を図っています。

■ 堆肥化による効果は。環境資源部長 処理機により一時生成物が発生するものがあり、生成物は家庭用の生ごみ処理機ではガーデニングなど、大型生ごみ処理機の場合には畑で活用されています。家庭で取り組むごみ育について。
■ 学校教育部長 食文化の中で環境を考えた学習、その延長線上にごみ育が発生してくるのではないかと考えます。

発達障がい児の
支援について

佐藤伸一郎（まちだ新世紀）

■ 発達障がい児の支援については縦割りではなく壁を越えた横断的な取り組みと理解啓発を更に求めるがどうか。
■ 地域福祉部長 横断的な連携ができるような組織のあり方などや保護者の方等の理解を深めてもらえるような啓発の仕組みを研究していきます。

■ 小田急多摩線延伸は相模原市と共同調査を行っています。ですが進捗と今後を問う。

■ 浜副市長 事業実現化の見通しははっきりすれば国、東京都などに相模原市と連携して働きかけを行っていくことが可能になると思っています。

■ 水道事業部長 二年で東京都へ完全移行になる市民生活に支障がないよう求める。
■ 水道事業担当部長 市民サービスの低下を防ぐことはもちろんのこと、今まで以上のサービスが提供されるよう引き続き働きを行います。

西の都相原の
町づくりについて

伊藤泰人民主党・社民

■ 相原大戸踏切の立体交差化、下水道整備、大戸小と武蔵岡中の小中一貫教育と、西の都相原のまちづくりについて、その進捗状況と今後の見通しを伺いたい。

■ 都市づくり部長 一〇年三月ごろに検討会としての結論を地元へ報告した後、市が提案を受ける予定です。その後、諸課題の解決を図る具体的な手法を探っていきます。

■ 上下水道部長 汚水幹線は一二年度完了予定で、面整備は一三年度整備完了を目指し、残り一四五ヘクタールを整備する予定です。駅周辺は道路整備事業と連携をとりながら行っています。

■ 学校教育部長 九年間を見通した学力向上等を指す教育課程の編成、地域人材を活用した放課後活動の充実等小中一貫校ならではの教育活動について検討をしていきます。

介護人材センターの
設置を要望

おさむら敏明（自由民主党）

■ 介護職不足はますます深刻になる、介護施設の共通課題、処遇改善と早期設置を。
■ 市長 今後人材確保、育成と定着化に向けさまざまな取り組みを研究していきたい。

■ 驚北副市長 市としては積極的に介護師、看護師の確保に取り組むことが必要という認識は持っています。方法について前向きな検討をしたい。

■ 難行動を示したマップを町内会自治会の協力で作成せよ。

■ 防災安全担当部長 コミュニティー単位にどう行動したらいいか、わかりやすい資料の提供に取り組みたい。
■ 愛川町、相模原市、町田市の有志議員八二名により小田急多摩線延伸促進議員連盟を設立、延伸に努力せよ。
■ 市長 町田市、相模原市、その他の関係者と協力し延伸に向けた取り組みを進めます。



小田急多摩線（新百合ヶ丘駅の様子）

政治資金
規正法
違反事件を問う

谷沢和夫（自由民主党）

■ 石阪市長も、当時の横浜市長室長も罰金三〇万円という同じ量刑でありながら、「横浜市長側が主で、私は間接的な関与である」と今でも認識されているのですか。

■ 市長 既に三年前の八月の臨時会において申し上げたとおりでございます。お答えすべきことについてはきちんとお答えをしておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

■ ます。私の考えは三年前に申し上げたとおりでございますし、今それが変わるということとはございません。

■ 市長 本会議の場で当時の八月も九月も謝罪を申し上げていますので、きちっと伝わっているものと考えております。

ゆたかな町田を
目指して！

熊沢あやり（自由民主党）

■ 電子申告が始まりましたが、マルチペイメントの進捗具合は。

■ 財務部長 検討会を設置し、市税を対象に導入している自治体にアンケート調査を行い、集計中です。その結果を踏まえ導入のあり方を検討します。

■ 仕事と家庭の両立推進企業を表彰しているが、事業所として町田市は、受賞企業の取り組みを取り入れるか。

■ 総務部長 現在の取り組みを徹底し、企業等の取り組みを参考にしながらよりよい「ライフバランス」の実現に向けて努力していかなくてはならないと感じています。

■ 地域資源を活かした、観光施策はどう考えているか。
■ 経済観光部長 地域が一体となって地域住民の魅力づくりやおもてなしに取り組む新たな観光スタイルが町を元気にすると考えています。

鶴川地域の
今後の街づくり

市川勝斗（まちだ新世紀）

■ 鶴川地域の今後について、市長のビジョンを問う。

■ 市長 町田市の東の玄関口にふさわしい町づくりに向け、市民の皆さんのつながりをより一層深めていただける施設として、駅前に公共施設の建設を進めています。鶴川地域の町づくりについては、市民、学生、NPOなどの協力を得ながら、新鮮なアイデアを取り入れ、遊び心を持った、行

ってみたい、行ってよかった、また行きたい、というような町づくりを進めていきたい。

■ 小学校給食における米飯給食の増加について問う。
■ 学校教育部長 現在、炊飯専用の炊飯器のみで御飯を炊いている学校では一月から週三回で米飯給食を実施しています。今後も施設の整備とともに炊飯器の導入を進め、米飯給食の実施回数をふやすというところで考えています。



今日は御飯の給食です。

用語の解説

本文中の青文字の解説です。

◎診療情報管理士【2面】

診療記録および診療情報を適切に管理し、必要に応じて迅速に提供・対応できるように管理する職業。大規模な病院では、専門職として勤務する場合が多い。

◎レアメタル【3面】

非鉄金属のうち、埋蔵量が少なかったり採取が難しいなどさまざまな理由から産業界での流通量・使用量が少なく希少な金属のこと。

◎ワンクリック募金【3面】

ホームページ上の決められた箇所をクリックすると、スポンサー企業がクリックした人に代わり、環境問題や人道支援などに取り組む団体等に募金をする仕組み。

◎ワークライフバランス【4面】

「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる」こと。（仕事と生活の調和〈ワーク・ライフ・バランス〉憲章から）

忠生市民センターの
敷地拡大を

川畑一隆（公明党）

■ 忠生市民センター建て替えにあたっては、求められる機能等より、敷地拡大が必要となる。敷地拡大に対する取り組み姿勢を問う。

■ 市長 一定規模の駐車場の確保が必要になります。この点も踏まえて敷地問題については考えていきます。

■ 歩行者にも明るい街路灯の設置を求める。
■ 建設部長 統一性、地域性、

目的別にふさわしい照明というものがあると思います。再整備のときには考慮して設置したいと考えています。

■ 心身障がい者通院・通所訓練交通費の手続きが煩雑である。簡素化せよ。
■ 地域福祉部長 登録にいられた段階でひな形を作成し、二度目以降、改めて記入することのないような方向で検討を進めています。現状の様式は改善したいと考えています。